



SDGs + CSR 5つの柱による「共生社会の実現に向けた取組み」

※Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任

「静岡ろうきん」は「ろうきんの理念」の実践を通じて、「人々が喜びをもって共生できる社会の実現」に向けて、会員・利用者・地域社会に貢献することこそが、社会の一員、そして協同組織の福祉金融機関に期待される役割であり、果たすべき責任であると考えます。

このような考えのもとで会員とともに進める金庫の事業や社会貢献活動は、SDGsのめざす「持続可能な社会の実現」につながるという認識に立ち、2019年4月に「静岡ろうきんSDGs実践方針」を定め、さらに2020年4月には本店営業部内に地域共生推進グループを立ち上げて、取組みを強化しています。

以下に、2020年度上期の主な取組み内容をご報告します。



SDGs(Sustainable Development Goals、持続可能な開発目標)

SDGs(持続可能な開発目標)とは、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された2030年までの国際目標です。「貧困をなくそう」や「飢餓をゼロに」など17の目標と、その目標ごとに設定された169のターゲット(個別目標)で構成されています。世界的にその重要性が認識され、日本でも積極的な推進が期待されています。



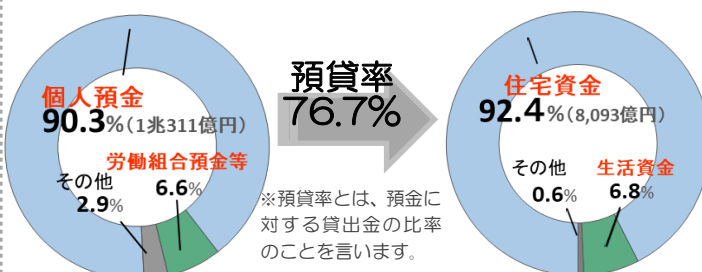
会員とともに実践する持続可能な社会の実現に向けた取組み(2020年4～9月)

働く人の豊かなくらしづくりを応援

◆意志ある助け合いのお金の流れ

預金 1兆 1,410 億円

融資 8,754 億円



働く人からお預かりした預金は、働く人の生活や夢の実現に必要な融資に活用するといった相互扶助に基づく事業を通じて働く人のくらしづくりを応援しています。

◆おまとめローンの推進

他社ローン等の借り換えを 561 件ご利用いただき、合計 3.57 億円の可処分所得向上を図りました。



金融リテラシーを高める取組み

◆ろうきんアプリダウンロード数 20,638 件

半年で 21 回のプッシュ通知を発信。アプリを通し、お客様にとって有益な金融情報を提供しました。

◆ロッキースタッフ活動の状況

ロッキースタッフ活動を 717 回実施し、情報提供を行いました。コロナ禍の影響により、実施回数は昨年度と比較し減少しましたが、感染防止対策を徹底のうえ、家計見直し・ライフプラン等の情報を継続的に提供できるよう努めました。



新型コロナウイルス感染症の影響を受けた方への支援の取組み



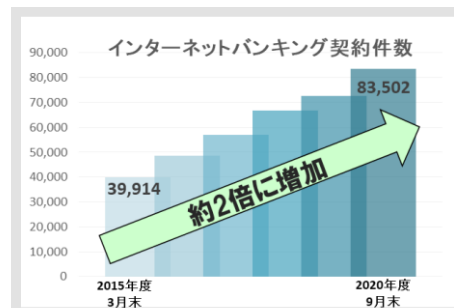
- ◆生活資金等の新規融資、返済猶予を含む見直し相談への対応
- ◆社会福祉協議会「緊急小口資金」の受付・取次
- ◆「新型コロナウイルスに打ち勝つ静岡県民支え合い基金」への寄付

災害被災者等への支援の取組み

- ◆自然災害等における預金払戻や災害救援ローンの迅速な提供態勢の構築
- ◆義援金受入口座への振込手数料の無料化 等

金融サービスへのアクセスしやすい環境の促進・整備

- ◆平日の通常窓口に加え、「水曜よりみち相談会」、土日の「のんびり相談会」を通じて相談ニーズに対応しています。
- ◆ろうきんダイレクトの契約者数が約 2 倍に増加



(2015年度比)

窓口やATMまで行かなくても、パソコンやスマートフォンでご利用いただける便利な機能です。

◆認知症サポーター講習受講者 119 名配置

高齢者の窓口利用を支援する認知症サポーターを全店に配置しています。



環境への取組み

◆「環境保護に役立宣言」



8月28日、静岡県地球温暖化防止活動推進センターへ、無担保ローン『役立宣言』のご利用件数に応じて **456,950 円を寄付** (2009年度からの累計約 929万円) しました。

県内の地球温暖化対策事業への支援や、小学生を対象とした環境教育事業「アース・キッズチャレンジ」などに活用されます。

◆環境に配慮した経営の実践

ESG投資として、独立行政法人国際協力機構が発行するソーシャルボンド(社会貢献債)を購入しました。

当金庫は、持続可能な社会の形成に向けた最善の取組みを推進する「21世紀金融行動原則」へ署名しています。

お客様満足向上の取組み

◆お客様の直接参加による寄付累計額 410 万円

ポイントアッププレゼント制度を通じたお客様の直接参加による寄付を実施しています。

お客様の寄付ポイントに

くろうきんからの拠出金を合わせて2団体へ寄付しました。

※ポイントアッププレゼントは、2020年9月末をもって終了し、新たに「ろうきんポイントサービス「Rポ(アルポ)」」を開始します。ポイントをお受け取りになるには2021年1月末までにカード番号の登録が必要となります。(以降は毎年12月末)

寄付先	2015年度からの累計寄付額 (うちお客様からの寄付分)
認定NPO法人 フードバンクふじのくに	4,734,656円 (3,045,000円)
公益財団法人 静岡県グリーンバンク	1,639,243円 (1,064,000円)

働く人のくらしを守る取組み

◆地域と連携した防災の取組み

県内4店舗(富士、清水、磐田、静岡中央)に飲料水を貯水できる **リザーバートank**を設置しています。

また、静岡県などと災害時に店舗駐車場を、災害ボランティアに貸与する覚書を締結しています。



働く人のくらしを支える取組み

◆働く人とその家族が多重債務や消費者トラブルに陥らないようセミナーや相談活動を実施しています。

◆「マネートラブルにかつ!」などの学習ツールを広範に提供することにより金融知識等の習得を支援しています。



地域への貢献活動

◆地域社会で活躍する団体への支援

9月29日、障がいのある人の自立支援事業に取り組んでいる「認定NPO法人オールしずおかベストコミュニティ」へ、無担保ローン『役立宣言』のご利用件数に応じて **182,780 円を寄付** しました。



「地域福祉に役立宣言」
寄付金贈呈式



◆地域のまちづくり支援

静岡市シェアサイクル事業「PULCLE (パルクル)」に参画し、電動自転車置き場を3拠点に設置しました。新型コロナウイルス感染拡大の影響から「密」を避けての移動方法として、地域の多くの方にご利用いただいています。

◆地域の子育て支援

清水エスパルスのクラブスポンサーとしてマスコットキャラクター「パルちゃん」と一緒に福祉施設で子供たち約30名と触れ合いました。



「静岡ろうきんSDGs実践方針」や本誌で紹介している以外の活動や取組みは、くろうきんホームページでご覧いただけます。

静岡ろうきん
SDGs
実践方針

「くろうきんの事業そのものがSDGsの目標達成につながります。」
「くろうきんの理念」に基づき会員と共に進める金庫の事業や社会貢献活動がSDGsのめざす「持続可能な社会の実現」につながることを認識し、
「くろうきんSDGs実践方針」に掲げる各取組みを通じて、さらなる共創の輪を広げていきます。